

令和8年度事業計画書

広島県老人福祉施設連盟

令和 8 年度事業計画

1. 基本方針

現状の日本は、急速な少子高齢化の進行により介護ニーズの増大と人材不足が同時に進行している。とりわけ広島県においては中山間地域を含めた持続可能な介護提供体制の確立が喫緊の課題である。加えて物価高騰やエネルギー価格の上昇は施設・事業所の運営に大きな影響を及ぼしており、安定的経営基盤の確保が求められている。

広島県老人福祉施設連盟は令和 7 年度に引き続き会員施設・事業所が広島県内において地域共生社会の実現に不可欠な存在になることを目指す。さらに令和 8 年度においては、『生産性向上とサービスの質の向上の両立』『物価高騰への対応』『人材確保と定着支援』を重点として事業を行う。

DXの活用による生産性向上の推進を図る。ICT・介護ロボットなどの活用、業務の標準化・見える化を進め職員の負担軽減と業務効率化を図り働きやすい職場環境づくりの支援をする。また同時に科学的介護の活用などエビデンスに基づくケアの推進に必要な研修等の充実も図り利用者の尊厳を守る質の高いサービス提供体制の構築支援をする。

アンケート調査に基づく経営状況や経営運営課題の実態把握と情報共有を行い、行政への物価高騰対策などの要望活動を強化し持続可能な施設経営を支援する。

例年実施している研究発表会の更なる充実、今年度は広島県の補助事業「福祉・介護現場のイメージ改善・理解促進事業」を活用して介護の魅力発信を積極的に展開し、若年層や介護未経験者への情報発信を強化する。また学校や地域との連携、SNSなどの活用により介護の専門性と社会的意義を広く伝え人材確保・定着につなげることを目指す。

こうした状況を踏まえて会員施設・事業所が相互に連携し、各部会・委員会・プロジェクト活動をより活性化させ、また広島県はじめ各市町、全国老人福祉施設協議会など各関係団体とも連携強化を図り諸課題・諸問題の解決に向けて取り組んでいく。

2. 重点事項

サービスの質向上、人材確保、職場環境改善、地域に開かれた福祉拠点となる取り組み等を推進するにあたり、連盟の全活動事業において、いわゆる「外向け」の発信力強化を推し進める。

(1) 地域共生社会の実現に向けた取組の推進

- ・市町、県行政との連携強化
- ・他業種事業の理解促進及び関係機関等との連携
- ・全国老協との連携強化と情報の収集及び発信
- ・広島県版地域包括ケアシステムの実現強化・推進

(2) 自立支援・重度化対応機能の強化

- ・看取り介護、認知症ケア、医療的ケア、高齢者虐待、感染症対策等の適正化専門研修の実施
- ・科学的介護の推進
- ・高品質ケア実践のための研修の実施
- ・キャリアパス対応研修の開催（県社協協働）

(3) 介護人材の確保・定着と魅力ある職場作りの支援

- ・「広島県福祉・介護人材確保等総合支援協議会」への参画及び事業協力
- ・「魅力ある福祉・介護の職場宣言ひろしま」の認証取得促進
- ・ロボット、ICTの導入及び生産性向上に向けた取り組み

3. 事業

(1) 各部会、委員会活動の充実強化（別途記載）

- ・会員がメリットを実感できる事業展開、組織作りを目指す。
- ・介護現場の諸課題の解決に向けて、会員対象のアンケート調査を実施し、行政等への提言・要望活動を行う際の根拠となる資料・データを蓄積、活用する。
- ・ICT導入・活用、人事施策等の先進的研修並びに資格取得応援研修を企画検討する。
- ・対面型を中心としつつ、オンライン会議・研修等を効果的に活用する。
- ・県域での会員間の交流を促進する機会を創出する。

(2) 各ブロック事業の実施（地域活動の強化・促進）（別途記載）

- ・施設長会議及び研修会を開催し、介護保険制度・介護報酬改定等の意見交換、施設長に求められる施設長像等の研究協議を行う。
- ・社会福祉法人による各地域の公益的な取り組みの実践、理解促進を行う。
- ・職員研修会を開催し、必要となる知識・技術の習得や人材育成、人材定着について研究協議を行う。
- ・研究発表会を開催し、専門性及び資質の向上に努める。

(3) 県行政・関係機関及び団体との連携、協議（各種事業の共催・協働）

- ・県行政、各関係機関の会議、研修会等への参加協力をする。
- ・災害時及び感染症発生時における「広島さっそくネット」と連携した相互協力体制の徹底を図る。
- ・県行政要請により発災時の広島DWA T派遣への協力を行う。

(4) プロジェクトチーム運営の継続

- ・地域福祉拠点設立推進プロジェクト会議を継続し、プロジェクト会議を通じた会員施設の地域福祉拠点としての取り組みを推進するとともに、市町域において行政や生活支援コーディネーター等と連携協働し、会員施設が社会福祉法人として、各地域における地域共生社会の構築の一翼を担う地域福祉拠点となるよう取り組む。

(5) 【新規】令和8年度県補助事業《福祉・介護現場のイメージ改善・理解促進事業》の企画実施

①福祉・介護の魅力発信イベント

「広島県高校生介護技術コンテスト」と同日開催し、広く県民を対象に、介護職に対する理解促進とイメージアップを図る。

②福祉・介護の体験ツアー

介護の仕事に興味関心を有する者を対象に、介護の職場体験を実施することで、介護職として働く姿をイメージしてもらい、進路選択に向けた行動変容を促す。

福山ブロック

理 事 蔵 本 直 （プレジール箕島）

1. 施設長会議の開催

- ・ 4 月、1 月
- ・ 必要時随時開催
- ・ WEB会議導入

2. 職員研修会の開催

- ・ 施設・在宅介護部門でのブロック研修（10月）
- ・ 中間職員の研修会
- ・ その他会員希望による特別研修実施

3. その他

- ・ 全国老施協関係大会等参加者勸奨
- ・ 中国地区老人福祉施設研修大会参加者勸奨
- ・ 中国地区老人福祉施設長研修会参加者勸奨
- ・ 情報提供及び施設間の情報交換
- ・ 新設施設への連盟加入推進

尾道ブロック

理 事 村 上 佳 代（デイサービスしまの風）

1. 施設長会議の開催

- ・ 4 月、9 月、1 月
- ・ 必要時随時開催

2. 職員研修会の開催

- ・ 生活相談員研修（8 月）
- ・ 看護職員研修（7 月）
- ・ 尾道ブロック職員研修大会 研究発表（10 月）
- ・ その他希望による研修実施

3. その他

- ・ 全国老施協関係大会等参加者勸奨
- ・ 中国地区老人福祉施設研修大会参加者勸奨
- ・ 中国地区老人福祉施設長研修会運営・参加協力
- ・ 情報提供及び施設間の情報交換
- ・ 新設施設への連盟加入推進

三次ブロック

理 事 高 原 淳 尚（風の街みやびら）

1. 施設長会議の開催

- ・ 5 月（WEB会議）、12月、2月
- ・ 必要時随時開催

2. 職員研修会の開催

- ・ 施設長、管理者研修の開催
- ・ 職員研修の開催
- ・ 職員研究発表会の開催 11月

3. その他

- ・ 全国老施協関係大会等参加者勧奨
- ・ 中国地区老人福祉施設研修大会参加者勧奨
- ・ 中国地区老人福祉施設長研修会参加者勧奨
- ・ 情報提供及び施設間の情報交換
- ・ 新施設への連盟加入推進
- ・ 災害時等の施設間、地域間の連携の検討
- ・ びほくいきいきネットの共同運営継続

1. ブロック施設長会議の開催

- ・ 5月、2月
- ・ 必要時随時開催（アンケート実施）
- ・ WEB会議活用

2. 職員研修会の開催

- ・ 職員研究発表会 施設サービス
- ・ 職員研究発表会 在宅サービス
- ・ デイサービスセンター部会職員研修会
- ・ 各施設からのリクエスト研修会
- ・ WEB研修活用

3. その他

- ・ 全国老施協関係大会等参加者勸奨
- ・ 中国地区老人福祉施設研修大会（9月・米子）参加者勸奨
- ・ 中国地区老人福祉施設長研修会（10月・広島）参加者勸奨
- ・ 情報提供及び施設間及び行政との情報交換
- ・ 災害時等の施設間、地域間の連携の検討
- ・ 新設施設への連盟加入推進
- ・ ブロック内の課題への取り組み

1. 施設長会議の開催

- ・ 5月、11月、3月
- ・ 必要時随時開催
- ・ WEB会議の活用

2. 研修会の開催

- ・ 職員研修の開催
- ・ デイサービスセンター研修会の開催
- ・ 職員研究発表会の開催 12月
- ・ その他の研修会
- ・ WEB研修の活用

3. その他

- ・ 介護の魅力発信イベントの参加協力
- ・ 全国老施協関係大会等参加者勧奨
- ・ 中国地区老人福祉施設研修大会参加者勧奨
- ・ 中国地区老人福祉施設長研修会参加者勧奨
- ・ 情報提供及び施設間及び行政との情報交換
- ・ 新設施設への連盟加入推進
- ・ WEB会議及びWEB研修の活用
- ・ 災害時等の施設間、地域間の連携の検討

1. 施設長会議の開催

- ・ 4 月、1 1 月、2 月
- ・ 必要時随時開催

2. 研修会の開催

- ・ 施設長、事務担当者会議・研修会の開催
- ・ ブロック施設・デイサービスセンター研修会の開催
- ・ ブロック研究発表大会の開催
- ・ その他の研修会の開催

3. その他

- ・ 全国老施協関係大会等参加者勧奨
- ・ 中国地区老人福祉施設研修大会参加者勧奨
- ・ 中国地区老人福祉施設長研修会参加者勧奨
- ・ 情報提供及び施設間及び行政との情報交換
- ・ 新設施設への連盟加入推進
- ・ 災害時等の施設間、地域間の連携の検討

特別養護老人ホーム部会

部会長 行 旨 寛 芳(ほのぼの苑)

1. 部会の開催（年2回程度）

- ・ 5月、1月
- ・ 必要時随時開催

2. 実態調査

- 1) 特養の運営状況・特養の課題・IT化推進等の実態調査の実施（10月）

3. 関係機関及び団体との情報交換

4. 部会研修・情報交換会（年1回程度）

- 1) 部会研修会・情報交換会（9月）

- ・ 施設形態や施設規模を考えた研修会の検討
- ・ 老施連で実施する事の目的を決めた研修内容
- ・ 録画配信等を活用した新たな取り組み

- 2) WEB等意見交換会（生活相談員等各職種職員）

5. 特別養護老人ホーム部会事業規模拡大に伴う運営方針について

- 1) 部会内での役割

- ・ 研修会や実態調査での役割分担

- 2) 「広域型グループ」と「小規模・地域密着型グループ」のミーティング

- ・ 各グループ内役割
- ・ 施設形態や施設規模特有の課題の抽出・共有・情報発信

6. 全国老人福祉施設協議会との連携

7. その他

養護老人ホーム部会

部会長 井 上 良 太(寿楽園)

1. 部会の開催（年2回）
2. 施設長および生活相談員研修会の開催（各年1回）
3. 施設長情報交換会（年1回）
4. 職員情報交換会（年1回）
5. 関係機関及び団体との情報交換、連携
6. 全国老人福祉施設協議会との連携
7. その他

軽費・ケアハウス部会

部会長 池庄司 佐和子(ケアハウス郷原の里)

1. 部会の開催（年２回程度）
2. 研修会の開催（年１回）
3. 軽費・ケアハウス補助金の見直しに関する協議
4. 関係機関及び団体との情報交換、連携
5. 公益社団法人全国老人福祉施設協議会との連携
・介護保険事業等関係機関との連携
6. アンケート調査

デイサービスセンター部会

部会長 薄 墨 邦 明(デイサービスセンター星の里)

1. 部会運営会議の開催（年４回）
 - ・ ５月、８月、１０月、１月
 - ・ 必要時随時開催
2. 研修会の開催（年３回）
 - ・ W e bにて実施
 - ・ ６月、９月、３月
3. 情報交換会の開催（年１回）
 - ・ W e bにて実施
 - ・ １１月
4. アンケート調査（年１回）
5. 関係機関及び団体との情報交換、連絡

総務委員会

委員長 小 川 貴 之（リーフ明神）

1. 経営支援事業

（１）令和９年度社会福祉制度予算等要望事項に関する事

（２）アンケート調査の実施

・ 各部会協働アンケート調査（継続実施）

介護人材確保・運営状況・待機者問題、業務継続計画（BCP）・ICT導入・
新型コロナ感染対策の現状、マイナンバーカードと健康保険証の一体化、
地域公益活動の現状、処遇改善、物価高騰、最低賃金

2. 他機関・団体等との連絡調整に関する事

3. 委員会の開催（６月、８月、１月）

4. ワーキンググループの運営（必要に応じて）

5. 県行政等への提言・意見・要望活動の実施並びに連携促進

6. その他

研修委員会

委員長 川 上 博 美(たかね荘)

1. 施設長研修会 年3回（6月、12月、3月）
2. 老人福祉施設等研究発表会
3. 委員会の開催（年2回）
4. 専門職対象研修
 - 1) 本連盟単独研修
 - (1) 介護福祉士受験対策講座
 - (2) ICT導入・活用研修
 - (3) 人材育成関係研修
 - (4) 福祉・介護の魅力発信研修会（※福祉・介護の魅力発信イベント事業 講演会）
 - (5) 協力企業等共催型セミナー ※必要に応じて開催
 - (6) 部会共通課題に対する研修 ※必要に応じて開催
 - 2) 広島県社会福祉協議会 社会福祉研修センター等と共催研修
 - (1) 人権擁護研修 ※高齢者虐待に関する内容を含む
 - (2) 福祉の基本を学ぶ研修
 - (3) 経営者・管理者対象研修
 - (4) 認証法人応援研修

※(1)、(2)は、広島県社会福祉協議会 社会福祉研修センターと共催

※(3)、(4)は、広島県福祉・介護人材確保等総合支援協議会と共催
 - 3) 職能団体等実施研修への参加促進
5. キャリアパス対応研修 ※広島県社会福祉協議会 社会福祉研修センターと共催
各コース（初任者・中堅職員・チームリーダー）
6. 令和8年度福祉・介護現場のイメージ改善・理解促進事業
 - ①福祉・介護の魅力発信イベントの運営

広報委員会

委員長 糸 原 征 司（こじか荘）

1. 「長寿者番付」の発行
9月発行予定（1, 000部）
2. 「悟楽」の発行
第99号 12月発行予定（1, 500部）
3. 「老福の歩み」の発行
第81号 3月発行予定（150部、HPにPDF掲載）
4. 連盟リーフレットの更新
5. ホームページの運用
 - ・ 会員への連盟ホームページ利用啓発
 - ・ 連盟ホームページの修正、機能追加等の対応
6. 委員会の開催（年2回）
 - ・ 紙誌の編集について
 - ・ ホームページの運用について
 - ・ 予算計画 決算 事業計画について
7. ホームページ写真コラムコンクールの実施（年2クール）
 - ・ ホームページ写真コラムコンクール出展作品の審査及び受賞作品の選定
8. その他
 - ・ 広島県福祉・介護人材確保等総合支援協議会実施事業への運営協力
 - ・ 令和8年度 広島県補助事業 福祉・介護現場のイメージ改善・理解促進事業
福祉・介護体験ツアーの広報活動

次世代委員会

委員長 田 淵 公 治（セイフティー信和）

1. 委員会の開催

- ・ 年3回程度開催（5月、10月、2月 状況によりWEB会議とする）
- ・ 必要時 随時開催

2. 研修会の開催

- ・ 他県との合同研修会の実施
- ・ 世代を超えた交流研修会（OG参加型）
- ・ オフセッションの強化

3. JS次世代委員会との連携

- ・ JS次世代委員会 セミナー等への参加
- ・ JS次世代委員会主催行事（ワールドカフェ等）の協力
- ・ 全国老協HPを活用した各県次世代委員会の活動状況の共有
- ・ その他 必要な連携

4. その他

- ・ 県補助事業への参画と運営
- ・ 他の委員会・部会との協働による老人福祉の普及啓発
- ・ 中国地区老人福祉施設協議会主催研修会等の運営協力